

平成29年12月期 第2四半期会社説明会資料

株式会社土木管理総合試験所（証券コード：6171）

平成29年8月



I. 会社概要及び事業内容	P 2
II. 平成29年12月期第2四半期決算概要	P 4
III. 平成29年12月期上期ピックアップ	P 8
IV. 今後の事業戦略	P10
V. 今後の成長イメージ	P15
VI. ロードスについて	P17
VII. 参考資料	P20

I. 会社概要及び事業内容

商号	株式会社土木管理総合試験所（6171） C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd
本社	【長野本社】長野県長野市篠ノ井御幣川877-1 【東京本社】東京都台東区上野5-15-14-5F
事業所	27ヶ所（2本社、18拠点、4出張所、3試験センター）
資本金	5億7,517万5,500円
従業員数	396名（平成29年6月30日現在）
設立	昭和60年10月
事業内容	試験総合サービス事業：土質・地質調査試験、非破壊調査試験、環境調査試験 地盤補強サービス事業：地盤補強工事 その他事業：試験機器販売

Ⅱ. 平成29年12月期第2四半期決算概要

(百万円)

	平成28年12月期 第2四半期 累計期間	平成29年12月期 第2四半期 累計期間	前期比 (%)
売上高	2,210	2,431	110.0
売上総利益	720	831	115.5
営業利益	145	161	111.2
経常利益	142	160	112.4
四半期純利益	76	107	139.4
一株あたり四半期純利益	12.47円	17.32円	138.9

※平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、期中平均株式数が4,672,601株から6,170,200株へ増加しております。

試験総合サービス事業

(百万円)

	平成28年12月期 第2四半期 累計期間	平成29年12月期 第2四半期 累計期間	前期比 (%)
売上高	1,964	2,241	114.1
セグメント利益	344	428	124.4

※注 セグメント利益には全社費用が含まれております。

地盤補強サービス事業

(百万円)

	平成28年12月期 第2四半期 累計期間	平成29年12月期 第2四半期 累計期間	前期比 (%)
売上高	213	157	73.9
セグメント利益	12	3	30.0

※注 セグメント利益には全社費用が含まれております。

(百万円)

	平成28年12月期 第2四半期 累計期間	平成29年12月期 第2四半期 累計期間	対前期額
営業活動による キャッシュ・フロー	358	441	83
投資活動による キャッシュ・フロー	△24	△536	△511
財務活動による キャッシュ・フロー	△86	73	160
現金及び現金同等物の 四半期末残高	992	872	△119

Ⅲ. 平成29年12月期上期トピックス

①西日本試験センター第2期工事完成

- ▶ これにより非破壊試験、環境分析試験の受注が可能となった。
- ▶ さらに中央試験センターの環境分析室の増床工事も完成。

②東京オリンピック関連事業を受注

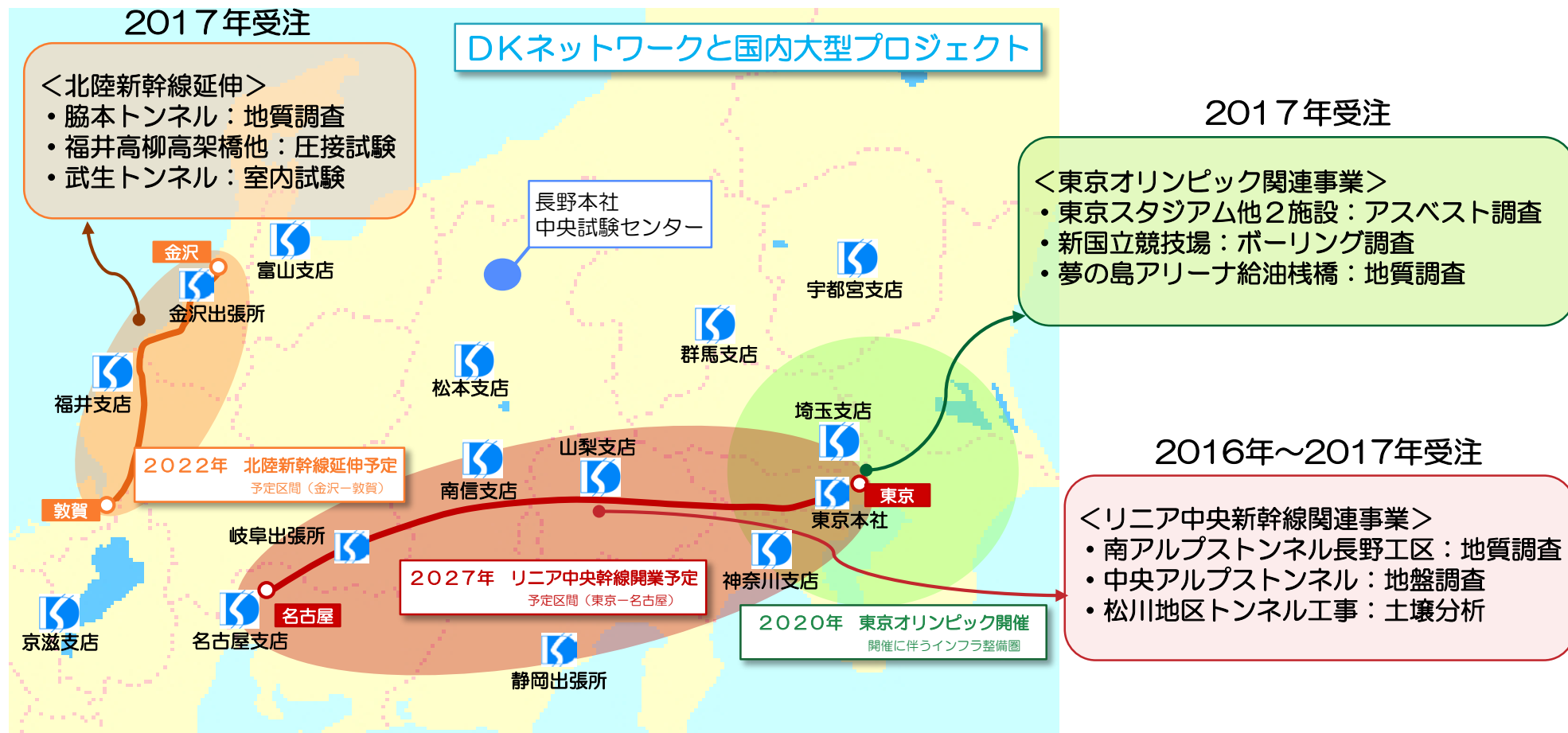
- ▶ 東京スタジアム他2施設のアスベスト調査を受注
- ▶ 新国立競技場ポーリング調査を受注

③3Dレーダを活用した「超高速診断」の開発に着手

- ▶ 高速走行+時間が掛った解析を瞬時に = 超高速診断が可能となる。

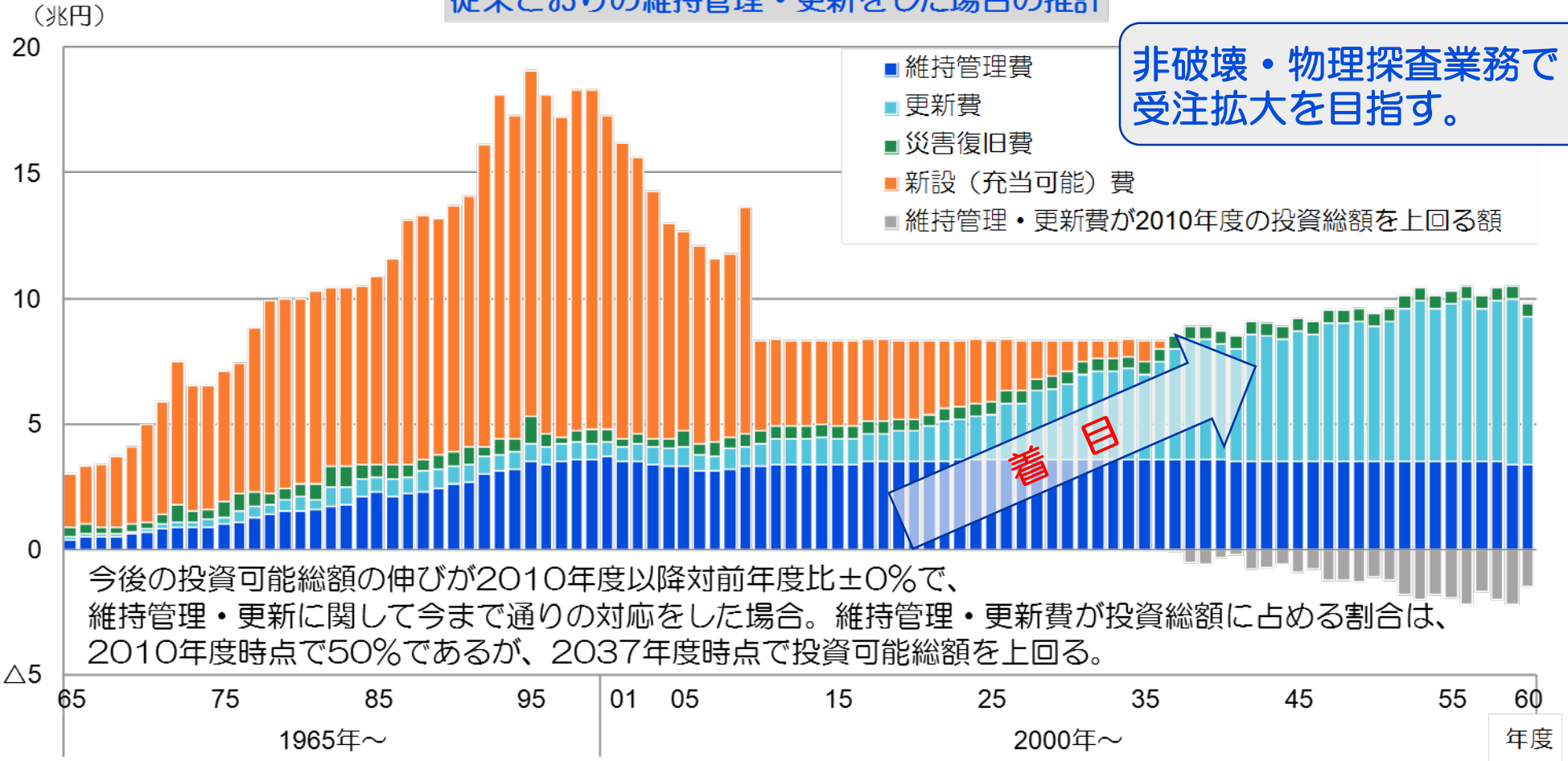
IV. 今後の事業戦略

1. 大型プロジェクトによる受注拡大
2. インフラストック維持管理・更新費に着目
3. 3試験センターの連携強化
4. 未開拓エリアと海外展開の推進



大型プロジェクトに合わせた拠点展開をしており、今後の更なる受注拡大を目指します。

従来どおりの維持管理・更新をした場合の推計



出所) 国交省「国交白書2012」

軸ラベル

3試験センターの連携強化

3試験センターが連携することで、遠方からの受注も迅速に対応することが可能となりました。さらに各試験センターでは、その地域の特性を見極めて試験機器の追加を進めており、より効率的な受注環境を整えるべく対応しております。



中央試験センター
(長野県千曲市)



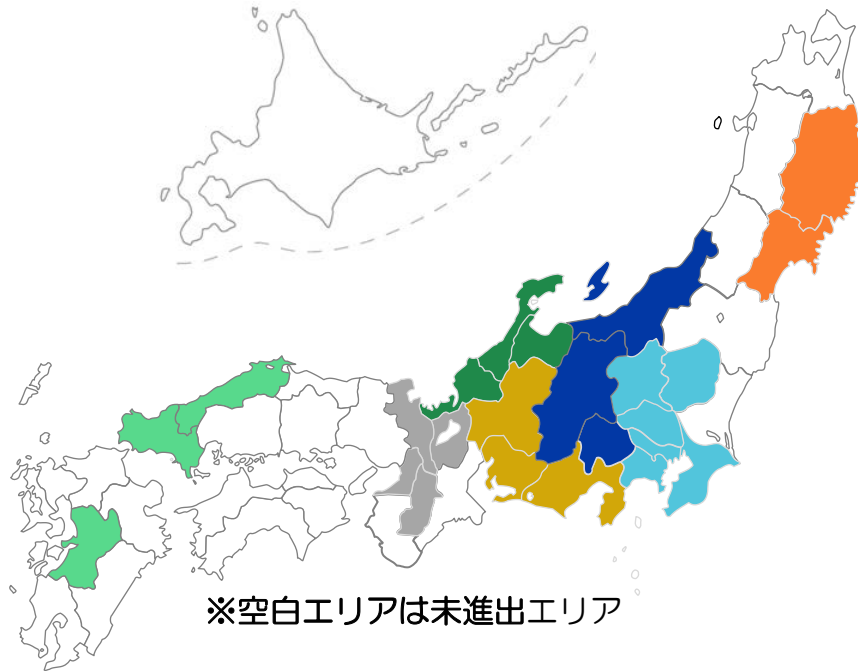
東日本センター
(仙台市)



西日本試験センター
(山口市)



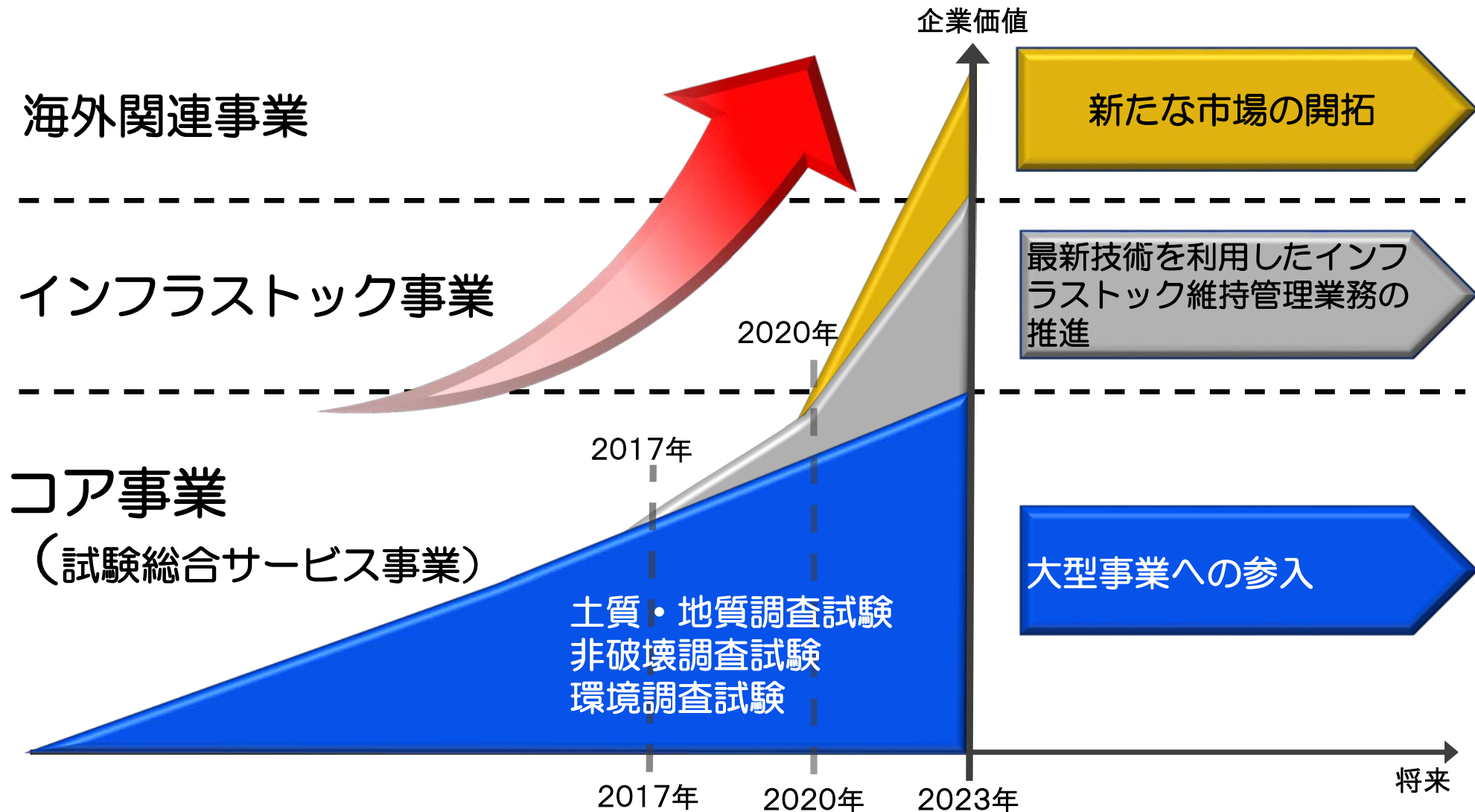
◇国内拠点図



現在、空白エリアである北海道、東北地方、中国地方、四国地方、九州地方への営業展開を進めると同時に東南アジアへの進出も進めていきます。
東南アジアは近年成長が目覚ましく、2015～20年でインフラ投資必要額約474兆円が見込まれております。

V. 今後の成長イメージ

1985年の創業以来、現在まで右肩あがりの成長を続けております。
今後は、大型事業への参入（オリンピック関連事業、リニア中央新幹線）、
インフラストック維持管理事業、海外展開等を進め、この成長率を維持してまいります。

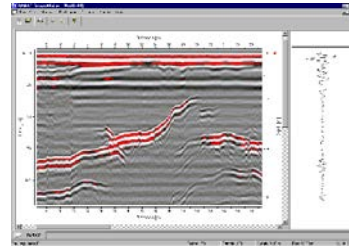


VI. ロードスについて

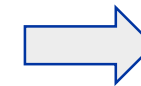
他社の場合（従来）



低速データ収集



技術者によるデータ解析

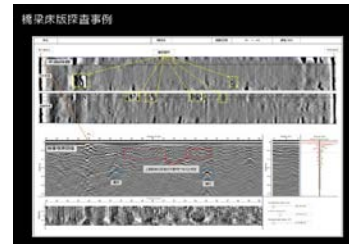


数週間～数カ月を要する

今までのDK



高速データ収集



技術者によるデータ解析

今後のDK

当社の高速調査 + 劣化診断アルゴリズム + AIで、高速調査 ⇒ 高速解析が可能



高速データ収集



システムによる自動解析



時間労力の最小化

維持管理の水準向上
・
低コスト化

弊社は、道路・軌道の路面下ビックデータ共有システム「ロードス（Road Scan Big Data Sharing System for LCC Management）」を開発し、2018年春にサービスを開始いたします。

高速調査 + 高速解析 + AIを地図データと同期 = ビックデータ
(経年変化を把握することも可能となります。)

=

ロードス



◆ 今後は以下の地中データが得られるようになっていく

- ・ 橋梁床板の劣化
- ・ 舗装体の劣化
- ・ 路面下の空洞
- ・ 埋設物の敷設

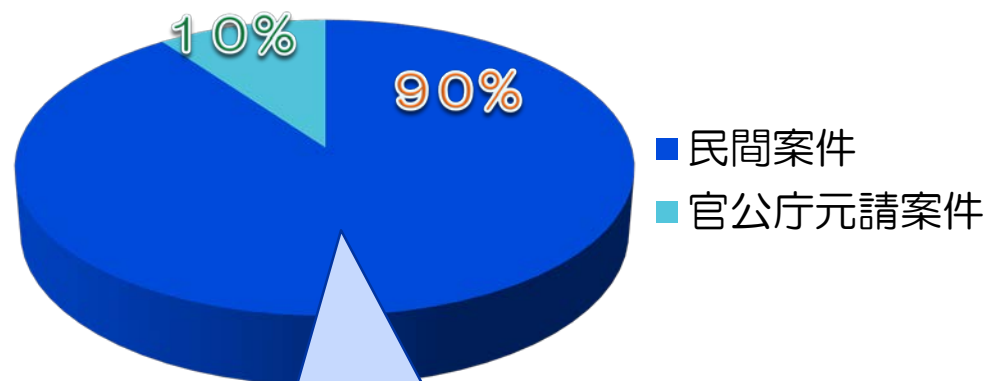
日本全国で6年後には築50年を迎える橋梁は全体の43%、トンネルでは34%にもなり、点検が必要とされる橋梁は70万橋、トンネルは1万箇所になります。

VII. 参考資料

当社の大きな特徴のひとつであり、他社と大きく異なるのが受注形態であります。

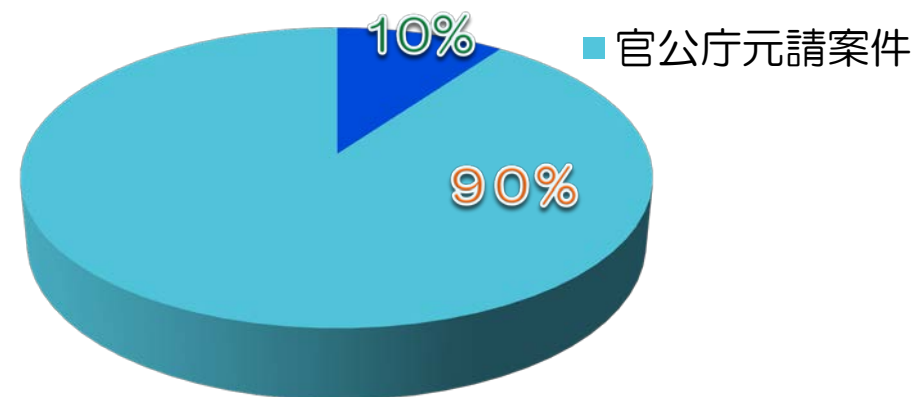
- 入札出来ない案件に対してフィールド&サポート営業
- 1案件当たりの受注額が増加

当社



この受注環境を支えている当社の顧客は、約4,000社以上にもなります。

他社



フィールド(現場)におけるサポート

2本社、18支店、4出張所トータル24拠点がそれぞれの地域に密着したフィールド&サポート営業を展開しており、着実に営業活動エリアを拡大しております。

九州・四国(1.9%)

山口支店 熊本支店
島根出張所

北陸(3.0%)

富山支店
福井支店
金沢出張所

甲信越(46.9%)

長野本社

松本支店 新潟支店
南信支店 上越支店
山梨支店

◆ 本社(2本社体制)
■ 支店(18拠点)
○ 出張所(4拠点)

(カッコ内は売上げ構成比)

東北(9.3%)

東北支店 盛岡支店

近畿(8.3%)

京滋支店 大阪支店

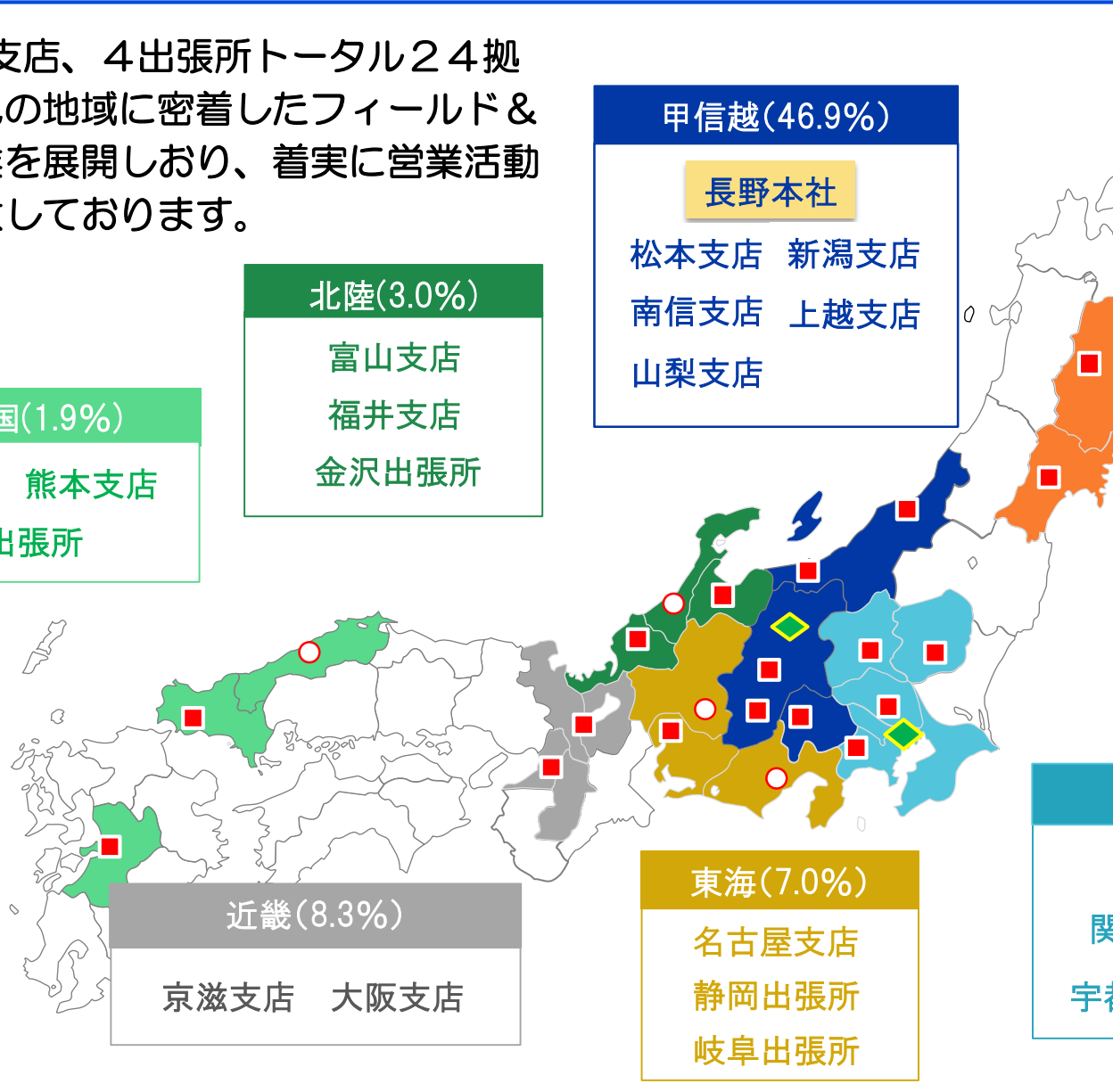
東海(7.0%)

名古屋支店
静岡出張所
岐阜出張所

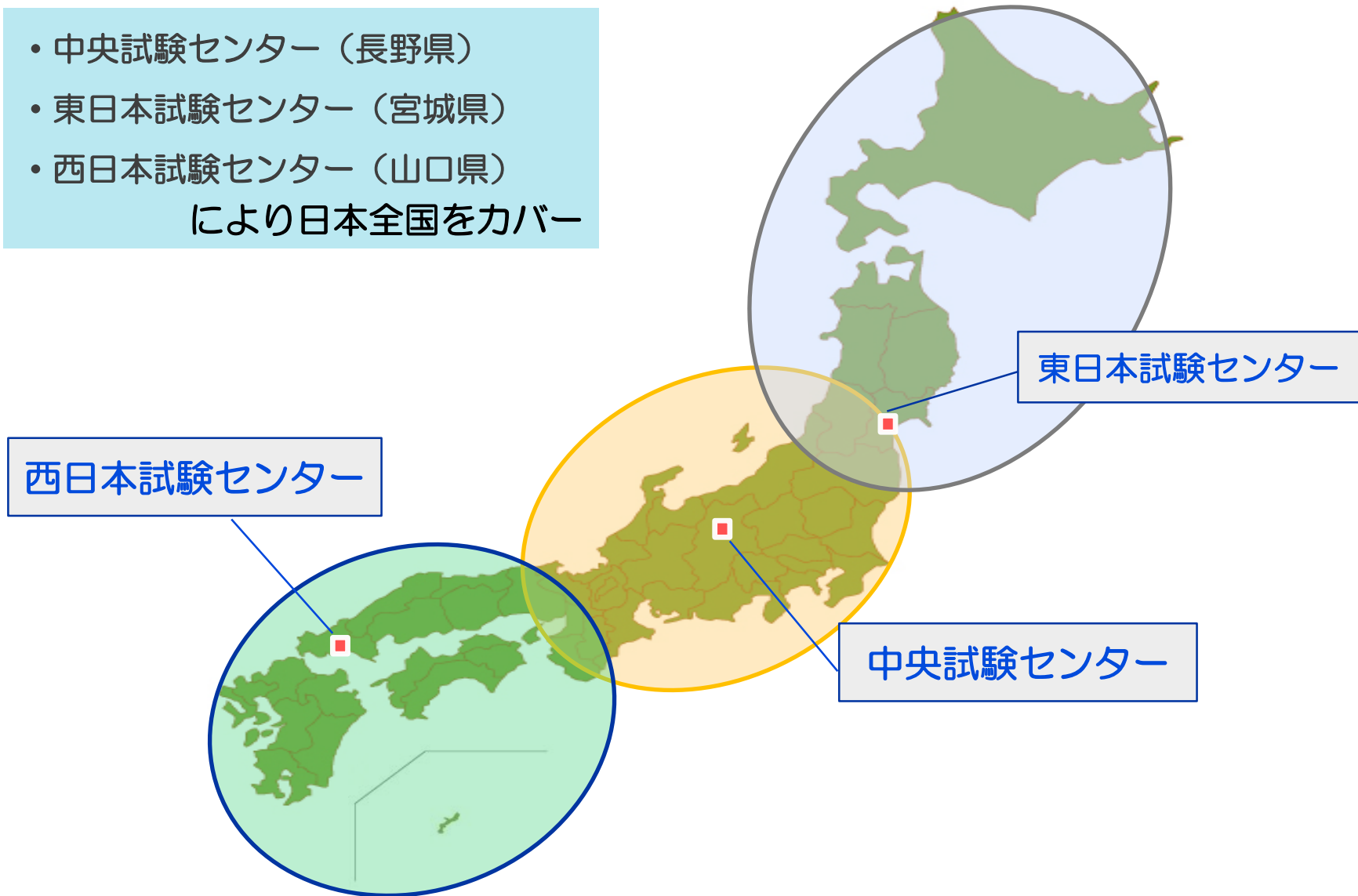
関東(23.7%)

東京本社

関東支店 神奈川支店
宇都宮支店 群馬支店



- 中央試験センター（長野県）
- 東日本試験センター（宮城県）
- 西日本試験センター（山口県）
により日本全国をカバー



基本方針 ▶ ①安定的かつ継続的な配当 ②配当性向30%以上を継続

平成29年12月期 配当性向36.7%を予定

平成29年12月期より株主優待制度を変更しました

配当金 ▶ 中間と期末の年2回

株主優待 ▶ 年1回12月期末基準

中間（平成29年6月末）	7.5円
期末（平成29年12月末） 予定	※3.75円
年間予定	11.3円

保有株式数	優待内容
100株～500株未満	QUOカード500円
500株～1,000株未満	QUOカード1,000円
1,000株～2,000株未満	QUOカード2,000円
2,000株以上	QUOカード3,000円
100株以上	※温泉旅館一泊付 試験所見学会

※平成29年10月1日付の株式分割後の配当金額であり、当初予想の期末配当金7.5円に実質変更はございません。

※温泉旅館一泊付試験所見学につきましては、ご希望の株主様の中から抽選でご参加頂くこととなります。

土木管理総合試験所では
“次世代の育成、地域の安全・安心” に焦点を当てCSR活動に取り組んでいます



SIP

SIPの研究開発項目の内、「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」の点検・モニタリング・診断技術において、床版劣化探知における技術開発に参画しております。



職場体験学習

生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事について体験したり、働く人々と接したりする学習活動を展開しています。



美化・清掃活動

各支店では、支店周辺の歩道・車道の清掃活動を実施しています。また、地域住民の方々と一緒に毎年千曲川のアレチウリ駆除活動に参加しています。



地域イベント

長野県で毎年8月に行われるびんする祭りには平成15年度から参加を始めました。今では毎年100名以上が参加しています。



社会福祉活動

日本赤十字社より異動献血車を招き、社員達が献血に協力いたしました。身近にできる社会福祉活動として今後も実施していきます。



環境イベント

信州環境フェア等地域の環境イベントへの参加をしています。さまざまなイベントを通じて地域の皆さまと自然環境の大切さを共有しています。

【ご注意事項】

本資料に記述されている当社の業績予想、将来予測などは、当社が作成時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後の国内及び海外の経済情勢、内外の状況変化や様々な外部要因・内部要因の変化により、実際の業績、成果はこれら見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

【お問合せ先】

株式会社土木管理総合試験所 管理部企画課

TEL:03-5846-8385 / FAX:03-5846-8386

E-mail : sikenjyo@dksiken.co.jp

〒110-0005

東京都台東区上野5-15-14-5F